

結・ゆい・フェスタへのご参加、 ありがとうございました！



- ①団体代表らによるテープカットでイベント開始！
- ②約1500人のお客さんが来られました！
- ③平成29年度中学生海外派遣事業団員による合唱披露
- ④東京オリンピック・パラリンピック競技大会福島市推進室の皆さん
- ⑤福島中国伝統文化愛好会の皆さん
- ⑥エジプト友好協会の皆さん
- ⑦ハワクカマイ福島の皆さん
- ⑧平成28年度中学生海外派遣事業派遣団員の皆さん

9月17日(日)AOZ(アオウゼ)で実施しました「結・ゆい・フェスタ2017」には、今年もたくさんのお客さんにご来場いただきました！これも参加団体の皆さんによる、素晴らしいブース出展とステージ発表のおかげです。ありがとうございました！

来年も「結・ゆい・フェスタ」を実施し、市内在住の外国人の皆さんや国際交流団体の方々との交流を推進していきたいと思っておりますので、さらなるご支援、ご協力をよろしくお願い致します！

平成29年度福島市中学生海外派遣事業 帰国報告会を開催しました！

7月30日(日)～8月5日(土)【6泊7日】の日程でシドニーに派遣した福島市中学生海外派遣事業の帰国報告会を、AOZ（アオウゼ）で開催しました。報告会では、事前研修で班毎に設定した研究テーマの調査報告、スライドを使っでの英語での福島市の紹介、現地で披露した合唱の披露を行いました。団員は、報告会までの短い期間の中で分担して原稿を書き上げ、パソコンで資料作成し、協力しながら準備を進めました。当日の報告会では学校関係者や保護者の方々も感嘆する素晴らしい発表となりました。



▲パワーポイントを使用し発表したテーマ発表



▲現地交流校のお別れ会で披露した英語での福島市の紹介



▲報告会の準備から発表までお疲れ様でした！



The person
from abroad vol.6

コムニタス福島インドネシア
会長 星 レニーさん

Selamat siang!
(スラムッ・シアン!)
こんにちは!



私は1987年にJICAの生物工学訓練コースに参加するため、埼玉の和光市に来ました。その後、東京農工大学で植物生物化学の分野で博士号を取るため、1991年から5年間日本で勉強するチャンスに恵まれました。卒業後、インドネシアに帰り、生物工学中央研究所で科学者として働かなければなりませんでした。1997年、南会津出身の夫と結婚し、日本に戻りました。会津坂下と会津若松市に住んだ後、福島市に移り、現在も住んでいます。

今まで二つの国で暮らした私の夢は、インドネシアと日本の懸け橋になることです。インドネシア語を教える傍ら、様々な場所で、インドネシアの料理や文化を紹介してきました。私が初めて福島に来たとき、私以外にはインドネシア人が全くいませんでした。しかし、数年後、偶然にも福島市に住んでいる数人のインドネシア人に会いました。彼らは家族と一緒に、日本に勉強や働きに来ていました。彼らのほとんどは、会社で3年間、職業訓練するためだけに日本にきていました。

2015年、インドネシアの独立記念日と同日の8月17日、私たちはコムニタス福島インドネシアを発足しました。私たちの会員は松川、庭坂、川俣町、二本松市、郡山市など、様々な町にあり、今では会員は50人以上います。会の主な目的は、会員同士の関係を築き、生活の中で何か問題があれば、お互いに支えあうことです。また、インドネシアの文化を日本に紹介し、交流することです。そのため、結・ゆい・フェスタにも参加しています。他にも、新しく来た会員のために、福島県国際交流協会主催の勉強会に参加しています。その勉強会では、ごみの捨て方や、放射線対策、日本語の勉強について学んでいます。



▲5月のフィリピンフェスタに参加したときの様子

私たちの会は、インドネシア人だけでなくインドネシア文化に興味のある皆さんにも入っていただきたいと思っています。

お隣同士で助け合えるのは、私たちにとって幸せなことです。次の目標は、教育や文化に関する活動を行うための、小さな集会所のような場所を作ることです。いつか私たちの夢が叶い、皆さんをそこにお招きし、私たちの文化を共有できればと思います。



My Fukushima 英語指導助手(ALT) City Life Vol.7 Ms. Pavin Jasmine

Fukushima is my
Second home!



私の名前はジャスミンです。オーストラリアニューサウスウェールズ州のニューカッスルから来ました。大学ではメディア制作、ジャーナリズム、広報を学び、たくさんの地元の人や企業と関わることができました。私は、映画やドキュメンタリーを作ることが好きで、空き時間に映画・写真の撮影や執筆したり、ゲームのデザインもしています。他にもハイキングが趣味です。私は自然、特に森の匂いや音が大好きです。私は、他の人について書くことには慣れていますが、自分のことを話すことは苦手です。けれど、頑張ります！

私は一年前、初めて日本に来ました。1年間ここに暮らしてきた今、日本での初めての生活が福島で本当に良かったと思います。福島の人たちはみんな暖かくて面倒見がよく、私に教えてくれるときの根気強さと寛大さに感謝しています。みなさんは、非常に熱い地元愛を持っているように思います。「日本で好きな場所は？」と聞かれたら、私はいつでも、「福島」と答えると、みんなだいたい「やった！」とか「やっぱりね！」と答えます。それは、地元愛がある証拠だと思います。

私は桃の大ファンです。大きくてジューシーなフクモモが本当に大好きです。福島に住んでいて、「ああ、この季節はこの果物が食べられる！」とか「この果物を食べられるのが待ち遠しい！」と思うことがあります。最近、日々、地元の果樹園で見て、成長しているりんごたちに「がんばって！」と声をかけずにはいられません。

私は春に慈徳寺で樹齢450年の桜も見に行きました。それはとても大きく、美しく、長い間生きてきた見事な桜でした。去年の冬には、初めて雪を体験しました。オーストラリアは季節が逆なので、私たちは夏にクリスマス



▲慈徳寺の桜

を祝います。有名な“ホワイトクリスマス”を経験するのは初めてでした。初めて雪が降るのを見た時、私は学校にいたので、雪片をつかもうと外へ走りました。その日、私は「雪が冷たい！」と繰り返し、みんなをイライラさせたかもしれませんが、私にとっては大事な思い出です。私は雪の音が大好きです。平和な朝に雪の降る静かな音や、高さ1メートルの雪の山に飛び込む時のザクザクした音です。この文章を書きながら、「秋が来ている。紅葉だわ！」と思い、去年の鮮やかな赤と黄色が私の記憶に押し寄せてきました。私は日本の季節の美しさがとても楽しみで、第二の故郷福島で過ごせることが幸せです。

10月ふれあいネットワーク事業

「和体験～民家園を着物で巡ろう～」



日に日に秋も深まってきましたね。最近、日本でも着物を着る方が少なくなっています。この機会に着物を着てみませんか？外国の方も古き良き日本の伝統に触れ、異文化体験をしてみましよう。風情ある秋の民家園で素敵な思い出を写真に残してみませんか！

日時：10月22日（日）8：50～14：00

場所：福島駅西口バスプール集合 → 民家園

内容：日本の伝統的な和服を身に着けた後、民家園イベント「収穫祭」に参加します。収穫祭では、お餅つきとお餅の振る舞いがあります。当日はお茶とおにぎりも用意しております。

着付け：民族衣裳文化普及協会の皆さん

参加費：協会会員：1,000円 留学生・学生：1,000円 一般：1,500円

定員：25名（定員になり次第締切）

申込み：10月13日（金）までに、電話(024-525-3739)・FAX(024-533-5263)・メール(teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp)で福島市国際交流協会事務局

お申し込みの際に、氏名・住所・電話番号・性別・身長・靴のサイズをお知らせください。

また、当日はタンクトップなどの襟元が見えない、インナーをお持ちください。



▲昨年度のイベントの様子

ALTと英語で話そう!

毎月一回、ALT（英語を母国語とし、小中学校で英語授業のアシスタントをする先生）と一緒に英会話のレッスンをを行います！みなさんぜひお越しください！

日 程：10月17日(火)、11月14日(火) 18:30～20:00

場 所：アクティブシニアセンターアオウゼ（MAXふくしま4階）

講 師：福島市教育委員会ALT

参加費：福島市国際交流協会員・・・無料

学生・・・500円（初回に協会入会金、以降参加費無料）

一般・・・1,000円（"）

定 員：5名（定員になり次第締切。初参加者優先。）

申込み：毎月1日から開催日前週の金曜日までに、福島市国際交流協会まで

電話かメールで teijyuu@mail.city.fukushima.fukushima.jp

Hi! I'm Anna!

I'm Kumi!



GCカフェ(Global Communication Course)

外国人出身者を講師に迎え、母国の言葉や日本との違いなどを日本語でお話します。

日 時：11月18日(土) 10:00～12:00

会 場：福島県国際交流協会（福島市）他

参加費：1回300円（茶菓子代）

問合せ：福島県国際交流協会tel:024-524-1315

GCカフェ(English Communication Course)

外国出身の講師と、お茶を飲みながら英会話を楽しみます。

日 時：10月19日(木) 18:30～20:00

会 場：福島県国際交流協会（福島市）他

参加費：1回1,000円（茶菓子代）

問合せ：福島県国際交流協会tel:024-524-1315

2017 中秋節交流会



中秋節は旧暦の8月15日で、中国の祝日です。中秋節で欠かすことのできない「月餅」を食べたり、中国茶を飲んだり、唐詩、音楽鑑賞、日中文化に関する謎かけゲームなどを行います。皆さん、是非ご参加ください！

日 時：10月1日(日) 13:30～16:00（受付：13:00）場 所：吉井田学習センター

講 師：福島中国伝統文化愛好会 参加費：500円（小学生以下200円）

申込み：9月26日(火)までに、福島中国伝統文化愛好会の

叶根青（よう こんせい）(tel:090-6681-1616)まで電話で



わたしの町のたからもの絵画展

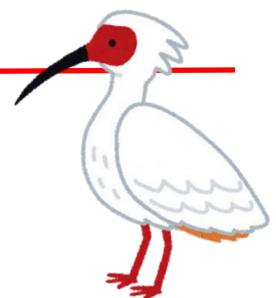


福島市内の小学生を対象に、ふるさとの自然・文化・歴史などを見つめ大切にする心を育むために、絵画展を実施します。ぜひご覧になってください。

日 時：10月29日(日) 10:00～11月5日(日) 15:00 場 所：中合デパート1、2階 階段ギャラリー

問合せ：福島ユネスコ協会 宗川 tel:090-3755-1264

「朱鷺杯」中日友好作文コンクール



今年是中国国交正常化45周年を迎えます。この45年を振り返り、両国民間交流の中で感動したことや印象的だったことを書いて応募してください。

作文テーマ：「私が感じた中国」

応募資格：福島、新潟、宮城、山形在住の日本語を母国語とする方

応募締切：11月6日(月)必着

※応募規定、応募方法、賞金などの詳細はホームページをご覧ください。

問い合わせ：中華人民共和国駐新潟総領事館 tel:025-228-8888 HP:<http://niigata.china-consulate.org/jpn/>